

学校だより



春里



平成30年度9月1日号

学校教育目標

「生きる力」の育成

【目指す生徒像】

- ・笑顔で元気にあいさつする生徒
- ・礼儀正しく、仲良く助け合う温かい心の生徒
- ・進んで学習し、運動を好む生徒
- ・自ら考え、夢を持って行動する生徒

さいたま市立春里中学校

夏の思い出、そして、二学期



8月最終土曜日の恒例「24時間テレビ」が終わり、最終日曜日の「サザエさん」の毎年のテーマ「カツオくんの夏休みの宿題」を観ると「夏休みが終わりだなあ」と感じるのは私だけでしょうか。

38日間の夏休みが終わりました。生徒、ご家族の皆さんはどのような夏休みを過ごしたのでしょうか。始業式での生徒たちの元気な顔、さわやかな挨拶を見聞きして、一回りも二回りも大きく成長して二学期の活躍に向けてパワーを蓄えてくれたことを実感しました。

夏休みだからこそその体験学習

2018年の夏休みで、どんなことを体験したのでしょうか。学校ではできない、夏休みだからこそできる学習で、成長できましたか。部活動に熱中して毎日汗びっしょりになりながら努力した人、家族で旅行に行ってなかなか会えない人たちと交流できた人、自分でテーマを決めて博物館や美術館で調べまわった人……。それらの体験はこれからの人生に大きく影響していく貴重な経験となるでしょう。この夏の思い出と共に大切にしてほしいと思います。



変容する中学生

中学生の頃の経験は、貴重な栄養となり、応用力を高め、次のステップへと躍進するためのエネルギーとなります。放っておいても成長していくこの時期、我々周りの大人が、人生の先輩として子供たちの環境を意識的につくることは、望ましい子供の成長に大きく影響します。時に突き放し、時に寄り添いながら、貴重な体験をさせて、子供たちが立派な大人へと自立できるように育てたいものです。

もう一度振り返って「2018夏の体験」を整理してみることも大切ですね。この夏の成長を確

校長 松井 秀史

かめ、二学期の活躍へとつなげてください。

さあ二学期開始

平成30年度二学期のスタートです。二学期は「文化祭」「新人体育大会」「合唱コンクール」と大きな行事が続きます。中学校の思い出を自分たちの手で作り上げてほしいと考えています。練習等にしっかりと取り組み、さいたま市立春里中学校のパワーを発揮していきますので、ご期待ください。

まずは文化祭

まずは9月8日(土)の文化祭です。残暑厳しい時期ですが、文化部の発表や作品展示、有志によるパフォーマンス等今まで努力してきたものの集大成として、きっと子供たちの成長を実感できるかと思います。私も今から楽しみにしています。保護者の皆様、地域の皆様、子供たちにも励みとなりますので、是非観に来ていただきたいと思います。



新人体育大会

9月29日(土)からは運動部の新人戦(新人体育大会)が始まります。3年生が引退して初めての大会です。2年生が中心となって1,2年生が力を合わせて夏休みの練習に励み、努力してきた成果を見せてくれることでしょう。各部活動の応援よろしくお願いたします。

ちょっと一言……

始業式に生徒たちの元気な挨拶を聞いて「学校ってよいなあ」と実感しました。真っ黒に日焼けして身長も少し大きくなっていたように思いました。キラキラ輝く瞳が、夏休みの良い体験の証のように感じました。

